

令和3年度 経営発達支援計画における実績評価報告書

輪之内町 商工会

I. 経営発達支援事業の内容

1. 地域の経済動向調査に関すること

【内容】

令和3年度においては、各号において「事業承継」「新型コロナウイルス感染症が小規模事業者に与える影響」「アフターコロナ」「原材料・仕入価格の高騰」を各テーマとし、又、県や地元金融機関等による景況動向や求人・賃金情報等について情報を収集・周知した。今後は、より身近な経営実態や経済動向について調査・分析・情報提供することで、事業者の経営分析や事業計画策定に活用してもらえよう努める。

支援内容	目標	実績	評価
実態調査アンケート調査	1回	—	E
景況調査の収集・分析回数	4回	4回	A
金融に関する連絡会議	2回	1回	C
全体評価			B

2. 経営状況の分析に関すること

【内容】

令和3年度における「経営分析セミナー」は、新型コロナウイルス感染拡大防止を鑑み開催せず、個別支援において、補助金申請に伴う分析が5件、事業継続力強化計画に伴う分析が1件、事業承継計画に伴う分析が2件、経営支援計画に伴う分析が2件とそれぞれ実施した。（実件数7件）今後は、主に記帳機械化利用事業者を対象に指標分析し、経営課題の掘り起こしとして活用する。

支援内容	目標	実績	評価
「経営分析セミナー」の参加者数	20名	—	E
経営分析件数	69件	7件	D
全体評価			D

3. 事業計画策定支援に関すること

【内容】

「経営計画策定セミナー」においても「経営分析セミナー」と同様に、新型コロナウイルス感染拡大防止を鑑み開催せず、個別支援において実施した。現状の経営課題を明確化した上で、今後の事業の方向性、経営方針・経営戦略の策定への取組みについて、専門家を活用する等して個社支援を実施した。今後も巡回支援等に、事業計画策定事例等を用いて周知し、商工会連合会、専門家と連携を図りながら実施する。

支援内容	目標	実績	評価
経営計画策定セミナーの参加者数	20名	—	E
事業計画策定支援件数	35件	7件	D
全体評価			D

4. 事業計画策定後の実施支援に関すること

【内容】

主に、小規模事業者持続化補助金採択事業者に対し、事業の進捗状況を把握し今後の課題へのフォローアップ支援を実施したが、他の事業計画策定事業者に対しては平準に行っておらず、適時適所での支援を行えなかった。今後は、事業計画策定事業者に定期的に巡回訪問し、事業計画の進捗状況を確認、問題の発生が生じている場合には、時には課題に応じた専門家を派遣するなどし、事業者が円滑な事業推進を図れるよう支援する。

支援内容	目標	実績	評価
フォローアップ事業者数	35件	2件	D
フォローアップ回数	140回	4回	D
全体評価			D

5. 需要動向調査に関すること

【内容】

事業者が取扱う商品アイテムやサービスの需要動向調査は、事業者が展示会・即売会に出展(店)することで、事業者自身が直にお客様からアンケートする等し、事業者が提供する商品・サービスの向上に繋がった。今後は、事業者への需要動向支援の周知啓蒙に努め、事業者に対し該当する製品等の需要情報を収集し発信することで新たな市場の開拓や新商品等の開拓に役立ててもらい、事業計画策定事業者には、需要動向の変化に合わせて計画を見直してもらうことで事業者の持続的発展に資する支援となるよう努める。

支援内容	目標	実績	評価
需要動向調査、情報提供事業者数	35件	2件	D
全体評価			D

6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること

【内容】

名古屋市で開催された異業種交流展示会「メッセナゴヤ」への出展については、リアル・オンライン開催とも3件の支援を実施した。又、「輪之内ふれあいフェスタ」の代替として、「身近な場所で身近な人たちに」をコンセプトに、隣市にある大型商業施設でのBtoC向け展示会「輪之内企業ひみつ展」(17件)・即売会「輪之内お買い物市」(8件)を開催した。近隣市町の来場者からは、輪之内町の企業を応援する声や求職に関する問合せ等もあり、又、出展者からは、直にお客様からの声を得たり、商業施設のスタッフからの展示方法等の助言もあり、販路開拓・認知度向上に繋がった。尚、その他のマスメディア活用、Web・SNS活用、全国連コンテンツ活用の各支援については、事業者への周知啓蒙に努めたが、活用支援に繋がった案件はなく未実施となった。

支援内容	目標	実績	評価
マスメディア活用支援(新聞・雑誌・テレビ・ラジオ各社)	14件	—	E
Web、SNS活用促進(岐阜県商工会連合会、よろず支援拠点等)	5件	—	E
輪之内ふれあいフェスタへの出展案内	12件	19件	A
異業種交流展示会「メッセナゴヤ」への出展案内	3件	3件	A
全国商工会連合会のコンテンツを活用	1件	—	E
全体評価			A

II. 地域経済の活性化に寄与する取組

1. 「農業でつながる」プロジェクトの企画実施

【内容】

輪之内町役場産業課と農業者団体等と連携し、町内で生産される農産物や特産品を活用した体験型ツーリズム事業を本年度も開催する予定をしていたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の為、事業を中止した。

支援内容	目標	実績	評価
手作り味噌づくり体験 回数／参加者数	6回/30名	—	E
けんがい菊の週末農業体験参加人数 回数／参加者数	5回/30名	—	E
さつま芋収穫からスイーツづくり体験 回数／参加者数	4回/20名	—	E
全体評価			E

2. 歴史探訪「輪之内ウォーク」企画の実施

【内容】

輪之内町観光委員会と連携し、本事業の一環として「輪之内町おもてなしカレッジ2021」を開催した。講座では、地域の文化・観光資源に関する知識を楽しいガイドングをする為の方法について、テーマ毎に経験豊富な講師を招聘し実施した。今後は、ボランティアガイド組織の立上げとガイドング能力の向上を図り、交流人口の増加に繋げ、町内の飲食店や小売店（土産物販売）とも連携し、地域への経済的効果を高めていく。

支援内容	目標	実績	評価
歴史探訪「輪之内ウォーク」催行数／参加者	7回/100名	3回/54名	C
全体評価			C

評価基準

- A：目標を達成することができた（100%以上）
- B：目標を概ね達成することができた（80%～99%）
- C：目標を半分程度しか達成することができなかった（30%～79%）
- D：目標をほとんど達成することができなかった（30%未満）
- E：未実施